

令和 3 年度「本港特別泊地及び本港環境整備施設」

実績報告書

(グループ代表)
スバル興業株式会社

1 収支決算書

別紙「令和3年度本港特別泊地、本港環境整備施設収支決算書」のとおり

2 利用料金収入実績

(単位：円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	計	指定管理料	利用料金		
4月	1,596,440	375,000	1,221,440	1,945,769	▲349,329
5月	1,839,870	375,000	1,464,870	1,824,779	15,091
6月	1,528,670	375,000	1,153,670	1,917,531	▲388,861
7月	1,853,840	375,000	1,478,840	2,204,567	▲350,727
8月	2,078,450	375,000	1,703,450	1,406,720	671,730
9月	1,821,230	375,000	1,446,230	1,612,825	208,405
10月	1,521,810	375,000	1,146,810	1,590,826	▲69,016
11月	1,479,660	375,000	1,104,660	1,555,926	▲76,266
12月	1,642,460	375,000	1,267,460	2,459,999	▲817,539
1月	1,395,350	375,000	1,020,350	1,412,539	▲17,189
2月	1,303,230	375,000	928,230	1,411,894	▲108,664
3月	1,555,550	375,000	1,180,550	1,500,630	54,920
計	19,616,560	4,500,000	15,116,560	20,844,005	▲1,227,445

3 施設の利用状況

本港特別泊地（ゲストバース）

月	艇数	金額
4月	115隻	389,500円
5月	124隻	417,900円
6月	98隻	356,300円
7月	183隻	633,300円
8月	162隻	553,700円
9月	110隻	380,000円
10月	95隻	304,500円
11月	85隻	277,500円
12月	35隻	128,000円
1月	66隻	232,100円
2月	28隻	91,800円
3月	60隻	216,000円
計	1,161隻	3,980,600円

本港環境整備施設（駐車場）

月	駐車場利用数	金額
4月	2,303台	831,940円
5月	2,961台	1,046,970円
6月	2,107台	797,370円
7月	2,268台	845,540円
8月	3,451台	1,149,750円
9月	2,946台	1,066,230円
10月	2,215台	842,310円
11月	2,099台	827,160円
12月	3,264台	1,139,460円
1月	2,310台	788,250円
2月	2,436台	836,430円
3月	2,702台	964,550円
計	31,062台	11,135,960円

4 施設の管理に関する業務実施状況

(1) 施設の維持管理

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施回数	実施状況
管理	施設の管理を適正に行う 施設内の適正な維持と異常発生時の対応	適宜	適宜	適正に行った
巡視	巡視、異常発見時の処置と安全確保。	午前・午後 1回	毎回実施	適正に行った
清掃	施設及び周辺清掃	1回/1日	毎日実施	適正に行った
植樹林等の維持管理	植栽帯の維持管理 樹木の生育状況点検 病虫害の点検 病虫害の駆除 剪定・除草	1回/年 1回/3月 適宜 適宜	1回/年 4回/年 3回/年 12回/年	適正に行った

保守点検	保守点検、異常発見時の処置	1回～4回 ／年、施設によつて1回 ／月	全ての施設・設備において月1回保守点検を行った	適正に行った ※通常点検は毎日実施した
修繕	施設の保全、維持修繕	適宜	応急的修繕：無	

(2) 施設の運営に関する業務

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施状況
受付・案内	利用者の受付・案内、届出の受理	適宜	毎日実施
指導	艇の誘導、悪天時の指導等	適宜	毎日実施 気象情報等は口頭及び掲示で利用者へ伝達

(3) 自主事業の実施状況

収入計 3,465,120 円
 支出計 2,156,410 円
 収支 1,308,710 円

令和3年度自主事業収支内訳

項目	収入	支出	収支
給水サービス	7,000	5,950	1,050
クルージング	12,000	14,480	▲2,480
レンタルBBQサービス	1,491,800	1,342,620	149,180
海王丸特別泊地一部有償提供	360,000	374,400	▲14,400
駐車場サービス券販売	1,594,320	418,960	1,175,360
計	3,465,120	2,156,410	1,308,710

(4) 苦情・意見等

(単位：件)

月	口頭	電話	文書	アンケート	その他	月合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	2
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	38	0	38
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	38	0	38

苦情・意見等の内容	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 泊地利用に伴うご意見 利用料金が高い。 多く寄港されているオーナーに割引チケット ・ 泊地夜間利用への要望（恒例） ・ 港内徐行をしない船による曳波被害 ・ トイレの利用時間を延長希望 ・ ゲストバースで給油が出来ないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 艇の大きさに応じた公平な料金改定である旨の説明にて対応。 ・ 現状では割引チケットは考えてない ・ 規定により 9:00～18:00 の利用時間をご案内。例外は荒天避難及び機関故障艇である旨の説明を実施。 ・ 最徐行での航行を呼びかけるのぼりや、SNS 等での発信を実施。 ・ 警戒船にて港内で最徐行のアナウンスを実施。 ・ 曳波をたてた船長に口頭での注意喚起を徹底。 ・ 海上保安庁へ巡視艇での見張り協力などの実施。 ・ 施設内の時間の延長はありません。 ・ 最寄りの給油所をご案内。

(5) アンケート結果

別添資料参照

(6) 運営上の問題等

うらりゲストバースをご利用されます、お客様のプレジャーボートの大型化が例年以上に目立ってきております。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、人と密にならないように海のレジャーを楽しむ方々が増加して船舶免許を取得され船を購入される方々が増加傾向で見られます。現状でのうらりゲストバースでの係留スペースでは、昨年と同様にGW・ハイシーズンになりますと受入が出来ずに他の係留可能な場所へ行ってしまふ残念な結果が起きております。また、三崎に初めて寄港されるお客様も増加している為、三崎港内を徐行されないお客様も増加している中、ベイマリーナ城ヶ島と協力をして警戒船にて「港内徐行」のアナウンスを船上より行っています。また、岸壁からの旗及び拡声器やSNSによる注意喚起を今年度も引き続き行い、ゲストバースをご利用される曳波を起こした船長には、直接お話をさせて頂き、曳波を起こさないようお願いをしております。横須賀海上保安庁とも意見交換を随時行い引き続き警戒の協力をお願いして行きます。また、うらりゲストバースをご利用されるお客様は、高齢の方や女性の方も多くなって来ている中、潮位が大潮の時は船からの乗り降りが困難な現状であります。特に4月・5月の大潮の日などは安全な乗降りが本当に難しいです。安全・安心にうらりゲストバースをご利用出来るよう将来的にバリアフリーへの対応を毎年のことですが希望致します。

また、2021年2月14日に交流広場駐車場を利用されたお客様が、ブレーキとアクセルを踏み間違えにより、車止めを乗り越え、植栽をなぎ倒してボードウォークの支柱に激突して車は停止するという、物損事故が発生しました。ようやくこちらのボードウォークの修理作業が始まり、5月に完了致しました。現状では安全にお客様にご利用して頂いております。

(7) 県との主な連絡調整等の状況

主な報告の手段は日報並びに月次報告書にて行っている。

その他、改善要望点など、ご相談する機会を適宜に頂いております。

(8) 事業計画書に掲げた特色ある取組の実施状況

特別泊地における案内・誘導業務では、これまでのノウハウを活かしたサービスを引き続き継続して提供しております。適切及び安全な案内誘導をはじめ、係留ロープ及びフェンダー（防舷材）の無料貸し出しも継続しております。通常利用や荒天避難で入港さ

れるお客様からも変わらず高い評価を頂いております。また、離着岸時操船が慣れていない

お客様には、操船補助を行い次回もご利用して頂ける様心掛けております。

また、施設の利用については、定められた利用規則及び利用料金をお客様に分かりやすく提示し、平等利用の確保を継続して心がけております。

地域連携への取り組みとして、今年度もコロナ禍において新型コロナウイルス感染拡大防止対策により各種イベント等中止となりましたが、今後も「三崎・城ヶ島花火大会」等各種地元イベントや釣り大会では積極的に協力を努め、周辺地域貢献と施設利用率向上に貢献することを継続していきます。

また、(株)三浦海業公社とスバル興業(株)と合同でうらりゲストバースでの合同放水訓練・普通救命講習会・消防通報訓練等を定期的にこれからも実施し災害時に慌てないスムーズな対応が出来るようスキルアップをしてまいります。

また、うらりマルシェ・うらりゲストバースを利用されているお客様からは、うらりゲストバースで放水訓練を実施している現場を見て頂く事において高い評価を頂いております。

「水難救済会・横須賀三浦消防・小型船舶安全協会安全指導員」等当施設を利用したイベントはすっかり定着しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策によりイベント・訓練等はありませんでしたが、今後も協力体制を継続してまいります。

7月・8月において TOKYO 2020 オリンピックセーリング競技会警戒船応援業務に協力要請があり警戒船業務に努めました。

HP 及び SNS を活用して、各種イベント最新の情報やお知らせ等を利用者へ発信しております。

(9) その他（自己評価、今後の課題等）

（自己評価）

昨年のような政府により新型コロナウイルス感染拡大を受け「緊急事態宣言」が発令される事により「うらりマルシェ」休館・「BBQ」閉場・「水中観光船・渡船」運休、本港環境整備施設（駐車場）の閉鎖、本港環境整備施設（停係留施設）閉鎖の協力要請はありませんでしたが、今年も新型コロナウイルス感染者が増加の傾向が見られる中、埼玉・神奈川・千葉・愛知では4/20～5/11まで「まん延防止等重点措置」が発令。

東京・京都府・兵庫では、4/25～5/11まで3回目の「緊急事態宣言は発出」されている

中、ゴールデンウィーク中は「①日中も含めた不要不急の外出自粛②感染拡大している地域との不要不急の外出自粛③県をまたいだ移動自粛について慎重な判断」についての協力要請が報じられました。

5月に入ると「まん延防止等重点措置」・「緊急事態宣言」が6/20までに延長となり、うらりマルシェ・うらりゲストバースをご利用されますお客様の来場者様も少なく感じられました。

6月に入ると「まん延防止等重点措置」が7/11まで延長されることが決まりまた「緊急事態宣言」が6/21からは「まん延防止等重点措置」に変わり7/11までの延長となりました中、東京都では緊急事態宣言が解除されてからの6/30には新型コロナウイルス感染者の数が増え「ステージ4相当の基準」と報道がされました。

7月に入ると神奈川県では「まん延防止等重点措置」が発令されている中、感染者数が「ステージ4の基準」を超える感染者が出たため、7/22より「神奈川版緊急事態宣言」が8/2～8/31まで発出されました。

9月に入ると感染者数も東京都・神奈川県でも減少して来たので21都道府県に発令していました「緊急事態宣言」がようやく9/30をもって解除となりました。

また、10月でスタッフのワクチン接種2回目も全員受ける事が出来ました。

令和4年1月に入ると新型コロナウイルス感染数がまた急激に増加傾向にあり「1/21～2/13までの期間を1都12県まん延防止等重点措置の適用」と政府が報じられ、新たな変異株であるオミクロン株への置き換えりによる、かつてない速さでの感染者数が爆発的に増加し全国的に8割近くがオミクロン株による感染が拡がり第6波に突入している中、今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、ご来場されますお客様ならびにスタッフの健康と安全確保を目的とした予備措置を考慮とし、日常生活での基本的感染対策として「①まめに手洗い、手指消毒②咳エチケットの徹底③温度管理と換気④身体的距離の確保⑤マスクの正しい着用⑥ゼロ密・換気⑦毎朝の体温測定・健康チェック」等基本的な感染対策の徹底継続をスタッフ一同行っております。

ヒヤリハット検証では反省すべき点もいくつかありましたので、引き続き危険予知活動を行うことにより安全管理を徹底してまいります。

泊地利用料金につきましては、何年かぶりにご利用されましたお客様からは、料金に関する話がありますが、ご不満はほとんど聞かなくなりました。利用時間等についてご意見を頂きました利用者様には、出来るだけ丁寧な対応でご説明をさせて頂いております。また、駐車場につきましてもクレームはほぼありません。また、今年度も海業公社との連携や情報共有がスムーズに行われましたが、コロナ禍において新型コロナウイルス感染拡大防止対策により「海の駅フェスタ」、「うらりカップ城ヶ島ヨットレース」、「三崎・城ヶ島花火大会」、「カワハギ釣り大会」、「うらりマルシェ年末年始イベント・大晦日サンセットクルーズ・初日の出クルーズ」等、毎年イベントの利用者や主催者から大変好評を得ております各イベントを残念ながら中止とさせて頂きました。

(今後の課題)

- ・「うらりマルシェ」「うらりカフェ・テイスト」「うらり・バーベキュー」や地元と連携した泊地及び駐車場利用率の更なる向上。
- ・三崎漁港内における曳波による被害、トラブル防止の為の安全航行について安全指導。
- ・充実したイベントの開催による利用者へのサービスの向上。
- ・**WITH** コロナ時代での新型コロナウイルス感染防止対策を考慮しながらの安心して参加が出来る新しいスタイルのイベント開催。